

平成 28 年度
農業用水緊急節水対策本部
(第 1 回)

平成 28 年 6 月 14 日
農林水産省

農業用水緊急節水対策本部（第 1 回） 資料

資料－ 1 農業用水緊急節水対策本部設置要領

資料－ 2 平成 2 8 年度農業用水緊急節水対策本部の運営について

資料－ 3 関東地方における渇水の状況について

農業用水緊急節水対策本部設置要領

(平成 28 年 6 月 14 日)

1 農業用水緊急節水対策本部の設置

渇水による農業用水の取水制限が実施され、又は実施されるおそれがある場合には、早急に大臣、副大臣、政務官に報告するとともに、2 以上の地方農政局に地方農政局渇水対策連絡会議等が設置された場合その他渇水対策を総合的に講じる必要が認められた場合には、大臣、副大臣、政務官の指示を受け、農業用水緊急節水対策本部（以下「対策本部」という。）を設置する。

2 構成

対策本部の構成員は、以下に掲げる職にある者で構成する。ただし、本部長が必要と認めるときは、対策本部の構成員を追加することができる。

本部長：副大臣

副本部長：大臣政務官

構成員：農村振興局長、農村振興局次長、
危機管理・政策評価審議官、
大臣官房審議官（兼農村振興局）、
農村振興局農村政策部長、整備部長、
農村振興局総務課長、農村環境課長、設計課長、
土地改良企画課長、水資源課長、農地資源課長、
地域整備課長、防災課長、
大臣官房文書課災害総合対策室長、
生産局農業環境対策課長、
政策統括官付穀物課長

3 業務

対策本部は取水制限が実施されている地域の農業に関する情報収集（渇水が発生した場合の被害状況等）、地方農政局等関係機関への指導及び助言等総合的な渇水対策の実施を行う。

4 事務局

- (1) 農業用水緊急節水対策本部の事務局を農村振興局水資源課に設置するものとする。
- (2) 農業用水緊急節水対策本部の庶務は、関係局の協力を得て、農村振興局水資源課において行う。

平成２８年度農業用水緊急節水対策本部の運営について

１．趣 旨

現在、利根川流域を中心に関東地方で渇水傾向が続き、ダム等水源の状況が逼迫しているところである。

今後、少雨傾向が長期化した場合、農業用水の取水制限、農作物等への影響が懸念されることから、渇水に対する迅速かつ効率的な対応を図るため、本日、伊東農林水産副大臣を本部長とする「農業用水緊急節水対策本部」を設置する。

２．業 務

対策本部は、次の業務を行う。

- (１) 気象、水源、農業用水の取水、作物生育状況等に関する情報収集及び分析
- (２) 農作物栽培における節水等農業用水の効率的な利用・管理に関する検討
- (３) 地方農政局等関係機関への指導、助言
- (４) 省内関係部局との情報交換・連絡調整
- (５) 関係省庁との情報交換、連絡調整
- (６) 各課の施策に関する連絡
- (７) その他必要な事項

３．構 成

対策本部の構成員は次のとおり。

本 部 長：伊東副大臣

副本部長：加藤大臣政務官

構 成 員：農村振興局長、農村振興局次長、
危機管理・政策評価審議官、
大臣官房審議官（兼農村振興局）、
農村振興局農村政策部長、整備部長、
農村振興局総務課長、農村環境課長、設計課長、
土地改良企画課長、水資源課長、農地資源課長、
地域整備課長、防災課長、
大臣官房文書課災害総合対策室長、
生産局農業環境対策課長、
政策統括官付穀物課長

４．運 営

対策本部に関する庶務は、水資源課が行う。

関東地方における渇水の状況について

1. 過去（１ヶ月～２ヶ月）の降水量と今後の予報

1) 過去の概況

- 本年4月の降水量は、西日本日本海側でかなり多く、北日本と東日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。東日本太平洋側では平年並だった。
- 本年5月の降水量は、東日本太平洋側ではかなり少なく、北・西日本、東日本日本海側で少なかった。白河（福島県）、軽井沢（長野県）、前橋（群馬県）で5月の月降水量の少ない方から1位の値を更新した。
- 6月に入り、全国的に梅雨入りしたものの、関東地方で少雨による渇水傾向が続いている状況である。

2) 今後の予報（関東地方）

- 向こう1ヶ月の降水量（6月11日～7月10日）は、平年並の確率40％となっているが、期間の前半は少雨の状態が続く見込みである。

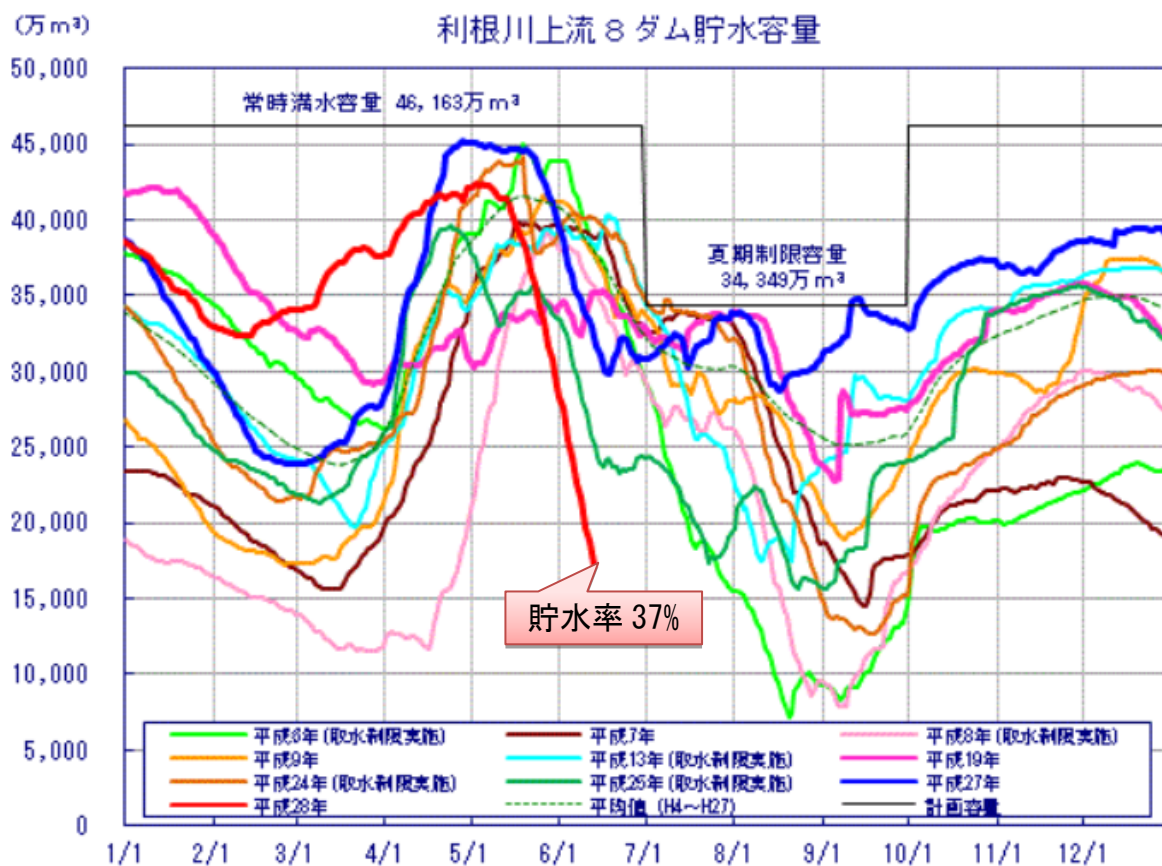
1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
関東甲信地方	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）

（気象庁HPより）

2. 関東地方の渇水状況について(6月13日現在)

○利根川上流 8 ダムの貯水状況



ダム名	有効容量 (万m ³)	貯水量 (万m ³)	貯水率 (%)	前日補給量 (万m ³ /日)	平均値に対する割合 (%)
矢木沢ダム	11,550	1,113	10	175	11
奈良俣ダム	8,500	4,598	54	166	60
藤原ダム	3,101	1,416	46	-36	68
相俣ダム	2,000	568	28	72	37
園原ダム	1,322	183	14	-7	25
下久保ダム	12,000	5,650	47	220	64
草木ダム	5,050	2,789	55	106	63
渡良瀬貯水池	2,640	919	35	89	40
8ダム合計	46,163 ※1	17,236 ※2	37 ※3	785 ※4	45 ※5

平成28年6月13日 0時現在

(関東地方整備局 HP より)

取水制限情報(6月14日現在)

